Also published as:

DJP3546118 (B2)

### PICTURE DISPLAY SYSTEM

Publication number: JP10207957 (A)
Publication date: 1998-08-07

Inventor(s): SHISHII

SHISHIDO HIRONOBU TSUBASA SYST KK

Applicant(s): Classification:

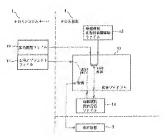
G07G1/01; G06F3/048; G06F3/14; G06F17/30; G06Q30/00; (IPC1-7): G06F17/60: G06F3/14; G07G1/01

- European:

Application number: JP19970012989 19970127 Priority number(s): JP19970012989 19970127

#### Abstract of JP 10207957 (A)

PROBLEM TO BE SOLVED: To provide a picture display system which can efficiently correspond to the demand of a picture on the side of a store and the like by selecting the picture in accordance with the attribute of the picture and the peculiar condition of the store, SOLUTION: An advertisement attribute file 12 is obtained from a POS (sales time information management) system server 1. Then, an AND operation is executed with bits corresponding to the same customer layer on the eight bits words of respective records and the eight bits words of the respective records of an advertisement object customer layer file by individual time bands 13. When numbers without zero exist in an operation result, advertisement object numbers corresponding to the records of the advertisement attribute file 12 are written into a display advertisement file by individual time bands 14.: When the display advertisement file by individual time bands 14 completes on the whole time bands, advertisement objects corresponding to the respective object numbers, which are recorded in the display advertisement file by individual time bands 14, are sequentially converted into picture signals and they are outputted to a display device 3.



Data supplied from the esp@cenet database — Worldwide

## (12) 公開特許公報(A)

# (11)特許出願公開番号

特開平10-207957 (43)公開日 平成10年(1998) 8月7日

(51) Int.Cl. <sup>8</sup>	識別記号	F I	
G06F 17/60		G 0 6 F 15/21	3 1 0 Z
3/14	3 4 0	3/14	340C
G 0 7 G 1/01	9.0.1	G 0 7 G 1/01	3 0 1 D

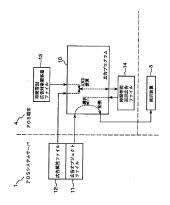
-12989	(ms) tures to property			
	(71)出願人 594057314 翼システム株式会社			
(1997) 1月27日	東京都江東区亀戸2丁目25番14号 (72)発明者 宍戸 広信 東京都江東区亀戸2丁目25番14号 翼シフテム株式会社内			
	(74)代理人 弁理士 木村 満 (外3名)			
	(1997) 1 月27日			

## (54) 【発明の名称】 画像表示システム

## (57)【要約】

【課題】 画像の属性及び店舗等の固有の条件に応じて 画像を選択することにより、店舗等の側における画像の 需要に効率的に対応できる画像表示システムを提供する ことである。

【解決手段】 広告属性ファイル12をPOS (販売時 点情報管理)システムサーバ1より取得し、その各レコ ードの8ビットワードと、時間帯別近告対象館窓層ファ イル13の巻レコードの8ビットワードについて、同一 顔客層に対応するビット同士でAND演算を行う。演算 結果に0でないものがある場合、広告展性フィイル12 の当該レコードに対応する広告オブジェクト番号を、時間帯別表示広告ファイル14に書き込む、全時間帯に いて時間帯別表示広告ファイル14に記録された各オブジェクト 番号に対応する広告オブジェクトを順次画像信号に変換 し、表示接端3に出力する。



【特許請求の範囲】

【請求項1】複数の画像を表す複数の画像データ及び該 複数の画像データの各々の属性を表す複数の属性データ を記憶する記憶手段と、

前記記憶手段より前記複数の画像データ及び前記複数の 属性データを取得し、該複数の属性データの各々に対応 して、所定の画像選択条件に基づき、前記複数の画像デ ータのうちから特定の画像データを選択して出力するP OS(販売時点情報管理)端末と、

前記特定の画像データを入力し、該特定の画像データに 基づき画像を表示する表示手段と

を備えることを特徴とする画像表示システム。

【請求項2】前記記憶手段は、POSシステムサーバよ り構成される、

ことを特徴とする請求項1に記載の画像表示システム。 【請求項3】前記POS端末は、現在時刻を表す時刻デ 一夕を取得し、該時刻データに基づき前記所定の画像選 択条件を変更する手段を備える、

ことを特徴とする請求項1又は2に記載の画像表示シス

【請求項4】前記POS端末は、入力情報を取り込む入 力部を備え、且つ、前記入力部を介して入力された前記 入力情報に基づき前記所定の画像選択条件を変更する手 段を備える。

ことを特徴とする請求項1、2又は3に記載の画像表示 システム。

【請求項5】前記複数の属性データは、前記複数の画像 の各々について、所定の閲覧者類型に従って分類された 複数の閲覧者層の各々を、該画像の閲覧の主要対象とす るか否かを示す複数の閲覧者層データを含む、

ことを特徴とする請求項1乃至4のいずれか1項に記載 の画像表示システム。

【請求項6】前記所定の画像選択条件は、所定の閲覧期 間区分に従って分類された複数の閲覧期間の各々につい て、前記複数の閲覧者層の各々を前記複数の画像の閲覧 の主要対象とするか否かを示す複数の閲覧期間データに 基づいて定められる、

ことを特徴とする請求項5に記載の画像表示システム。 【請求項7】店舗に設置され、広告を表示する表示装置 ۲.

前記店舗の顧客を分類した顧客分類情報を記憶する顧客 ファイルと.

前記広告用の複数の画像と各前記画像の広告対象顧客を

示す広告対象分類情報を記憶する画像記憶部と、 前記顧客ファイルに格納された前記顧客分類情報と前記 画像記憶部に記憶された前記広告対象分類情報とに基づ いて、前記画像記憶部に格納された前記画像を選択して 前記表示装置に表示させる選択制御手段と、

を備えることを特徴とする画像表示システム。

【請求項8】前記顧客分類情報は、前記店舗の予め分類

された顧客層を示す情報から構成され、

前記広告対象分類情報は、各前記画像の広告対象顧客層 を示す情報から構成される、

ことを特徴とする請求項7に記載の画像表示システム。 【請求項9】現在時刻を取得するタイマを備え、

前記顧客分類情報は、前記店舗の所定期間毎の顧客層を 示す情報から構成され、

前記選択制御手段は、前記タイマから現在時刻を取得 し、前記顧客分類情報のうちの現在時刻が属す期間の顧 客層と前記広告対象分類情報が示す各前記画像の広告対 象願客層とに基づいて、前記画像を選択して前記表示装 置に表示する、

ことを特徴とする請求項8に記載の画像表示システム。 【請求項10】売上データを処理する売上データ処理装 置をさらに備え、

前記売上データ処理装置は、前記店舗の顧客の情報を入 力する入力部を備え、

前記選択制御手段は、前記入力部から入力された情報に 基づいて、前記顧客ファイルに格納された前記顧客分類 情報を更新する手段を備える、ことを特徴とする請求項 7、8又は9に記載の画像表示システム。

【請求項11】店舗に設置され、売上データを処理する 売上データ処理装置と、

前記売上データ処理装置による売上処理中の顧客及び売 上処理を待っている顧客に、商品又はサービスの広告を 表示する表示装置と

前記店舗の顧客を分類した顧客分類情報を記憶する顧客 ファイルと、

前記広告用の複数の画像と各前記画像の広告対象顧客を 示す広告対象分類情報を記憶する画像記憶部と、

前記顧客ファイルに格納された前記顧客分類情報と前記 画像記憶部に記憶された広告対象分類情報とに基づい て、前記画像記憶部に格納された前記画像を選択して前

記表示装置に表示させる選択制御手段と、

前記店舗の顧客に応じて前記画像を選択して表示するこ とを可能とすることを特徴とする画像表示システム。

【請求項12】前記顧客分類情報は、前記店舗の予め分 類された顧客層を示す情報から構成され、

前記広告対象分類情報は、各前記画像の広告対象顧客層 を示す情報から構成される。

ことを特徴とする請求項11に記載の画像表示システ Д.

【請求項13】現在時刻を取得するタイマを備え、

前記顧客分類情報は、前記店舗の所定期間毎の顧客層を 示す情報から構成され.

前記選択制御手段は、前記タイマから現在時刻を取得 し、前記顧客分類情報のうちの現在時刻が属す期間の顧 客層と前記広告対象分類情報が示す各前記画像の広告対 **象顧客層とに基づいて**、前記画像を選択して前記表示装

置に表示する.

ことを特徴とする請求項12に記載の画像表示システム。

【請求項14】前記売上データ処理装置は、前記店舗の 願客の情報を入力する入力部を備え、

前記選択制御手段は、前記入力部から入力された情報に基づいて、前記期客ファイルに格納された前記期客分類 情報を更新する手段を備える、ことを特徴とする請求項 11、12又は13に記載の画像表示システム。

【発明の詳細な説明】

[0001]

【発明の属する技術分野】この発明は、画像表示システ ムに関し、特に、POS(販売助点情報管理)システム 等が配置されている店舗等で広告等の画像情報を表示す る画像表示システムに関する

[0002]

【従来の技術】広告等の画像情報を表示する表示装置を 備えるPOSシステムが従来より存在する。

【0003】このPOSシステムは、例えば、ISDN (統合サービスデジタル網)を用いて、広告等のPOS 端末画像情報をサーバより配信し、液晶パネルに画像を 表示するものである。

[0004]

【発明が解決しようとする課題】このようなPOSシステムでは、予め定められたシーケンスで広告等が配信及び表示されたは、一巻が定められたシーケンスで広告等が配信及び表示された過ぎず、広告の内容をPOS端末の設置地点における広告の需要に対し、効率的に対応することができないという問題がある。

【0005】この発明は上記実状に鑑みてなされたもの で、画像の属性及び店舗等に固有の条件に応じて画像を 選択することにより、店舗等の側における画像の需要に 効率的に対応できる画像表示システムを提供することを 目的とする。

[0006]

【課題を解決するための手段】上記目的を連成するため、この売別の第1の限点にかかる画像表示システム は、複数の画像を表す複数の画像データ及び結紮数の画像データの各々の属性を表す複数の属性データを記憶する記憶手段と、前記記憶手段と、前記記複数の画像データの及び前記複数の画像データのあり、前表が現代し、該核数の画像データのあり、所述の画像選択条件に基づき 説記複数の画像データのうちから特定の画像データを選択して出力する POS (版元等局情報管理) 號本と、前記特定の画像データを入力し、談特定の画像データを送り、ち画像を表示する表示手段と、を備えることを特徴とする。

【0007】このような画像表示システムでは、前記複数の画像データの属性及び前記所定の画像選択条件に基づいて、前記複数の画像の各々が表示されるか否かが決

定されるので、該決定の手法が適宜に設定されることに より、該複数の画像の選択が最適化される。

【0008】前記記憶手段は、POSシステムサーバよ り構成されるものとすれば、本売明にかかる画像表示シ ストルは、クライアントーサーバシステムをなすPOS システムにおいて実現される。

【0009】前記POS端末は、現在時刻を表す時刻データを取得し、該時刻データに基づき前記所定の画像選択条件を変更する手段を備えるものでもよい。これにより、画像の表示の可否は、前記POS端末設置地点における時刻にも対応して決定される。

【0010)前記POS端末は、入力情報を取り込む入 力部を備え、且つ、前記入力部を介して入力された前記 入力情報に表さら前記形だの面像選択条件を受更する手 段を備えるものでもよい。これにより、画像の表示の可 否は、前記POS端末において前記キー入力手段を介し て入力された情報にも対いたり決定される。

【0011】前記複数の属性データは、前記複数の画像 の各々について、所定の限度者類型に従って分類された 複数の関策者層の各々を、該画像の関策の主要対象とす るか否かを示す複数の関策者層データを含むものとして もい。これにより、前記複数の画像の選択が、個々の 関策者層における画像への需要に対応して行われる。

【0012】前記所定の画像選択条件は、所定の閲覧期間区分に従って分類された複数の閲覧期間の各々について、前記核数の閲覧制度の各をも前記核数の商の重要対象とするか否かを示す複数の閲覧期間可一夕に基づいて定められるものとしてもよい。これにより、前記核数の画像の選択が、個々の閲覧期間における画像への需要に対応して行われる。

【0013】また、この発明の第2の観点にかかる画像 表示システムは、店舗に設置され、広告を表示する表示 変置と、前記店舗の顕客を分類した顕客分類情報を記憶 する顕客ファイルと、前記記告用の複数の画像と各情記 画像の広告対象服客を示す広告対象分類情報を記憶する 画像に憶絡と、前記頭客ファイルに格納された前記頭 分類情報と前に画像記憶部に記憶された前記の正な片対象分 類情報とに基づいて、前記画像記憶部に格納された前記 画像を選択して前記示談置に表示させる選択制御手段 と、を備えることを特徴とする。

【0014】このような画像表示システムでは、前記類 客分類情報及び前記広告対象類客分類情報に基づいて 各前記画像が表示されるか否かが決定される。こので め、前記類客分類情報の内容が適宜に設定されることに より、前記日舗における、前記広告の表示が最適化され る。

【0015】前記廟客分類情報は、例えば、前記店舗の 子め分類された願客層を示す情報から構成され、前記広 告対象分類情報は、例えば、各前記画像の広告対象類客 層を示す情報から構成される。 【0016]前記面儀表示システムは、現在時刻を取得 するタイマを備え、前記期客分類情報は、前記呂部の所 定期間毎の顕客層を示す情報から構成され、前記選択制 御手段は、前記タイマから現在時刻を取得し、前記頭客 分類情報のうちの現在時刻が属す期間の顧客層と前記広 告対象が頻情報が示す各前記画像の広告対象顕客層とに 基づいて、前記画像を選択して前記表示装置に表示する ものでもよい。

【0017】このような画像表示システムでは、前記広告の選択が、前記店舗における所定期間毎の各顧客層に対する広告への需要に対応して行われる。

【0018】前記面儀表示システムは、売上データを処理を選する売上データ処理装置をさらに備え、前記元能の服客の情報を入力する入力部を備え、前記選択制御手段は、前記入力部から入力された情報に基づいて、前記照客アカイ州格とれた前記 開客分類情報を更新する手段を備えるものでもよい。

【0019】このような画像表示システムでは、前記広告の選択は、前記入力部から入力される、前記店舗の顕 客の情報に対応して行われる。

【0020】また、この発明の第3の観点にかかる画像 表示システムは、店舗に設置され、売上データを処理す 売売上デーク処理装置と、前記売上データ処理装 る売上処理中の網察及び死上処理を待っている期常に、 商品又はサービスの広告を表示する表示装置と、前記店 譜の顧客を分類した顧客分類情報を記憶する脳名アナタ 服客を示す広告対象分類情報を記憶する脳名アナタ 顧客を示す広告対象分類情報を記憶する面像記憶部と、 前記頭落マフィルに格納された前記頭像分類情報と訴述 可能記憶された広告対象分類情報とに基づいて、 前記頭能能能がに発きれた広告対象分類情報とに基づいて、 前記頭能能能がに発音された前記画像を選択して前 記表示装置に表示させる選択制御手段と、を備え、前記 信舗の顕常を応じて前記画像を選択して表示することを 可能とすることを特徴とする。

【0021】このような画像表示システムでは、前記顧客分類情報の内容が適宜に設定されることにより、前記顧客分類情報及び前記広告対象顧客分類情報に基づい

て、前記店舗の順客に応じて前記画像が選択され、表示 される。このため、前記店舗における、前記売り上げ処 理中の顧客及び売上処理を待っている顧客に対する前記 広告の表示が報道化される。

【〇〇22】前記顧客分類情報は、例えば、前記店舗の 予め分類された顧客層を示す情報から構成され、前記広 告対象分類情報は、例えば、各前記画像の広告対象顕客 層を示す情報から構成される。

【〇〇23】前記画像表示システムは、現在時刻を取得 するタイマを備え、前記類な分類情報は、前記店舗の所 定期間毎の顕客層を示す情報から構成され、前記置の 飼手段は、前記タイマから現在時刻を取得し、前記類客 分類情報のうちの現在時表が属す期間の顕常限と前記広 告対象分類情報が示す各前記画像の広告対象顧客層とに 基づいて、前記画像を選択して前記表示装置に表示する ものでもよい。

【〇〇24】このような画像表示システムでは、前記先 上処理中の顧客及び売上処理を待っている顧客に対する 前記広告の選択が、前記店舗における所定期間毎の各類 客層に対する広告への需要に対応して行われる。

【0025】前記先上データ処理装置は、前記店舗の顧 客の情報を入力する入力部を備え、前記選択制御手段 は、前記入力部から入力された情報に基づいて、前記顕 なファイルに格納された前記顕常分類情報を更新する手 段を備えるものでもよい。これにより、前記売上処理中 の顧客及び売上処理を持っている顧客に対する前記広告 の選択は、前記入力部から入力される、前記店舗の顧客 の情報に対応して行われる。

#### [0026]

【発明の実施の形態】以下、この発明の実施の形態を、 図面を参照して説明する。

(第1の実施の形態)図1〜図5を参照して、この発明 の第1の実施の形態にかかる画像表示システムを、PO S端末用の広告表示システムを例として説明する。図1 は、この発明の第1の実施の形態にかかる、広告表示シ ステムの構成を示す。

【0027】図示するように、本実施の形態の広告表示 システムは、物理的には、POSシステムサーバ1と、 データ回線2と、表示装置3と、POS端末4とより構 成される。

【0028】POSシステムサーバ1は、図2に示すように、後述する広告オブジェクトファイル11及び広告 属性ファイル12を保持し、データ回線2を介して、P OS端末4にこれらのファイルの内容を転送する。

【0029】データ回線2は、公衆電話回線、ISDN (統合サービスデジタル網)、無線通信回線等からな る。

【0030】表示装置3は、液晶パネル等からなり、画像を表示する。

【0031】POS端末4は、POSシステムにおいて 売上デーク処理に用いられるキャッシュレジスク等であ って、メモリ41と、データ回線接続装置42と、内蔵 タイマ43と、外部配徳装置44と、制御部45を含 む。

【0032】メモリ41は、RAM (Random Access Me mory) 等からなり、制御部45のワークエリアとして用いられる。

【0033】データ回線接続装置42は、ターミナルア ダプタ、モデム等からなり、データ回線2を通じてPO Sシステムサーバ1より送られる情報を、制御部45へ 導く。

【0034】内蔵タイマ43は、水晶発振器等を備え、 制御部45に、現在時刻を表す情報を連続的に供給す る。

【0035】外部記憶装置44は、ハードディスク装置等からなり、後述の広告プログラム10と、広告オブジ セクトファイル11と、広告属性ファイル12と、時間 帯別広告対象観容層ファイル13と、時間帯別表示広告 ファイル14の各内容を記憶する。また、制御部45の 書き込み要求に応じて記憶内容を変更し、制御部45の 読み出し要求に応じて、記憶内容を制御部45に転送する。

【0036】制衡部45はCPU (Central Processing lait)等からなり、データ回線投線整置42及びデータ回線2を介して、POSシステムサーバ1より、広告オブジェクトファイル11及び広告属性ファイル12を取得する。また外部応線装置44が保持する時間帯別広告対象網客周ファイル13の読み出し及び時間帯別表示広告ファイル14の読み書きを行う。

【0037】また、本実施の形態の広告表示システム は、論理的には、図2に示すように、広告プログラム1 0と、広告オブジェクトファイル11と、広告展性ファ イル12と、時間帯別広告対象戦客層ファイル(観客フ イル)13と、時間帯別表示広告ファイル14とより 構成される。

【0038】広告オブジェクトファイル11と広告属性ファイル12は、POSシステムサーバ1に結構されており、広告プログラム10と、時間帯別広告対象頭客層ファイル13と、時間帯別表示広告ファイル14は、POS端末4に格納されている。

【0039】広告プログラム10は、広告展性アッイル 12及び時間帯別広告対象額客圏ファイル13を参照し て、後述する手順に従い、時間帯別表示広告ファイル1 4を生成する、そして、時間帯別表示広告ファイル14 の内容に従って広告オブジェクトファイル11を選択 し、表示接置3に内容を彰立して表示を行わせる。

【0040】広告オブジェクトファイル11には、1個 の広告として表示装置3に表示される画像データ、すな わち、広告オブジェクトが複数個含まれる。各広告オブ ジェクトには、それぞれを特定するオブジェクト番号が 付されている。広告オブジェクトファイル11は、AV Iファイル、JPEGファイル停等からなる。

【0041】広告属性ファイル12は、各広告の対象額 客層を特定するためのファイルであり、各広告が対象と する顧客層のデータが、オブジェクト番号と対応付けら れて含まれる。

【0042】広告属性ファイル12の具体的交構造を、 図3(a)に示す。図示するように、広告属性ファイル 12は、複数のレコードを含んでいて、ファイル先頭からのレコードの順位が、オブジェクト番号に対応する。 各レコードには、該広告が対象とする顧客層を示す1個 の8ビットワードが格納されている。 【0043】この8ビットワードを構成する8個のビットは、それぞれ、20歳未満の男子、20歳よ満の男子、20歳とこの歳未満の男子、20歳以上30歳未満の男子、30歳以上40歳未満の女子、40歳以上の男子、40歳以上のカケ、808性と対異された歌と思っていた。また、数広告が広告対象とする顕客圏に対応するビットには、また広告対象としない顕客圏に対応するビットには0、の各ビットデータが格納される。

【0044】例えば、ある広告オブジェクトが40歳未 満の女子を対象とするものであるとき、当該広告オブジェクトに対応する前記8ビットワードの値は、0101 0100となる。

【0045】時間帯別広告対象顧客層ファイル13は、 時間帯毎に広告対象の顧客層を定義するためのファイル であり、各時間帯において対象とされる顧客層のデータ が、時間帯と対応付けられて含まれる。

【0046]時間帯別広告対象類窓圏フィル13の具体的な構造を、図3(b)に示す。図示するように、時間帯別広告対象類窓圏ファイル13は、7個のレコードを含んでいる。各レコードは、24時間が7分割されて定義された時間帯の各々に対応する。具体的には、6時以降10時未満、12時以降15時未満、12時以降21時未満、26時以降21時未満、21時以降24時未満、24時以降6時未満、の7個に大売期とコードから順に対応する。

【0047】各レコードには、その先頭番地から、該時間帯において各頭客層が広告の対象とされるか否かを示す1個の8ビットワードが格納されている。

【0048】時間帯を表す番号は、上述の分割に従い、 6時以降10時未満の時間帯から順に、1から7までが 割り当てられている。

【0049】8ビットワードを構成する各ビットは、広 信属性ファイル12におけるものと同様に、上述の8種 に分類された観客層の各々に対応している、そして、当 練情制帯において広告対象とすべき類客層に対応するビ ットには1、また広告対象としない観客層に対応するビ ットには1、の名ビットデータが格納される。

【0050】例えば、6時以降10時未満の時間帯によいて、20歳未満の失子、20歳以上30歳未満の男子、20歳以上30歳未満の男子が広告対象となるとき、時間帯別広告対象顕 客周ファイル13の1番目のレコードの8ビットワードの値は、01111000となる。

【0051】時間帯別広告対象顧客層ファイル13の内容は、事前の調査等に基づいて、P05端末4の設置地 点における広告の選択が最適となるように予め設定されている。

【0052】例えば、ある時間帯には一定の顧客層の顧客の来店がほぼ皆無となることが既知であり、この時間

帯におけるこの顕客層向けの広告の表示を欲しないとき は、時間帯別広告対象顕客層ファイル13中、該時間帯 及び該顕客層に対応するビットをすべて 0とすればよ い

【0053】時間帯別表示広告ファイル14は、時間帯 毎に表示装置3により表示されるべき広告のリストを定 義するファイルであり、時間帯毎に独立した7個のファ イルである。1個の時間形に対応する1個のファイルに は、図3(c)に示すように、該時間帯において表示さ れるべき広告を示すオブジェクト番号が、表示されるべ 冬順に終始されている。

【0054】<第1の実施の形態の動作>次に、本実施 の形態の広告表示システムの動作を、図4、5を参照し て説明する。図4のフローチャートは、広告プログラム 10のメインルーチンを示している。図示するように、 POS端末4が起動されると、まず、制御部45は、時間帯別表示広告ファイル14を作成するため、時間帯別表示広告アイル作成ルーチンを実行する(S101)

【0055】この時間帯別表示広告ファイル作成ルーチンの内容を図らに示す。図示するように、時間帯別表示 広告ファイル作成ルーチンが開始されると、制御部45 は、デーク回線を練売置42及びデータ回線2を介し、 POSシステムサーバ1より、広告属性ファイル12を 取得する。そして取得された広告属性ファイル12を外 部記憶装置44に記憶し、その先頭のレコードの内容を 読み出してメモリ41に記憶する(S201)。

【0056】次に、制御部45は、外部記憶装置44から、時間帯別広告対象頭客層ファイル13を読み出し、 先頭レコードの内容(すなわち、6時以降10時未満の 時間帯に対応する顔客層のデータ)を、メモリ41に記 憶する(5202)。

【0057】また、該時間帯に対応する時間帯別表示広告ファイル14を、内容が空のファイルとして1個新規に作成してオープンする(S203)。

【0058】次に、制御部45は、メモリ41に記憶された広告属性ファイル1208ビットワードの内容を参照し(8204)、また、メモリ41に記憶された、時間帯別広告対象顕客層ファイル1308ビットワードの内容を参照する(8205)。

【0059】そして、S204で参照された8ビットワードと、S205で参照された8ビットワードについ 、同一網客層に対応するビット同士でAND演算を行 い(S206)、演算結果の中に0でないものがあるか 否かを判別する(S207)。

【0060】例えば、S204で参照された8ビットワードの値が0101010100であり、S205で参照された8ビットワードの値が01111000であれば、両者のAND演算結果は、01010000となる。この場合は、演算結果に0でないものが含まれると判別さ

れる。

【0061】このAND演算を行うことは、各々の顧客 層が、当該広告の対象になっていて、且つ、当該時間帯 における広告の対象になっているかを、各頭客層毎に検 証することに等しい。

【0062】すなわち、AND演算の結果、ある願客層 に対応するビットが1であった場合、広告展代ナテイル 2の誘鞭原に対応するビットも、時間帯別広告対象 顕客層ファイル13の該類客層に対応するビットも、共 に1であり、その類客層が当該時間帯において当該広告 の広告対象となっていることを示す。

【0063】従って、AND演算の結果、いずれかのビットが0でない場合、S204で参照された8ビットワードに対応する広告は、S205で参照された8ビットワードに対応する時間帯において、いずれかの顧客層を対象として表示されるべき広告であることとでなる。

【0064】そこで、S207において、演算結果につ でないものが含まれると判別された場合、制御部45 は、その広苗を表示対象とすることを決定する。そし て、該広告に対応するオブジェクト番号を、S203で 作成された明問帯別表示広告ファイル14の最後尾のデ 一夕に接く「耐気津事込材・(S208)。

【0065】そして、広告属性ファイル12に次レコードがあるか否かを判別する(S209)。次レコードがあるとき、制御部45は次レコードの内容を読み出す(S210)。そして、S204で参照されたメモリ41の記憶内容に25210で読み出した内容を上書きして、処理を5206へ移行する(S211)。

【0066】S207において、演算結果がすべて0で あると判別された場合は、処理をS207から直ちにS 209へ移行し、S208を経ない。すなわち、その広 告を表示対象としない。

【0067】\$204~\$211の処理により、\$20 で参照されたレコードに対応する時間帯に表示される べき広告がすべて決定されると、\$209において、次 レコードなしと判別される。このとき、処理は\$212 へ移行し、\$212において、樹郷都45は時間帯別表 示広告ファイル14をクローエすする。

【0068】次いで削削部45は、時間帯別広告対象頭を層ファイル13に次の時間帯に対応するレコードがあるか否かを判別する(S213)。次レコードがあるとき、制御部45は次レコードの内容を読み出す(S214)。そして、S205で参照されたメモリ41の記憶内容にS214で読み出した内容を上書きして、処理をS203へ移行する(S215)。

【0069】S202~S215の処理により、全時間 帯について時間帯別表示広告ファイル14が完成すると (S213)、制御部45は、データ回線2を介してP OSシステムサーバ1にアクセスし、広告オブジェクト ファイル11をオープンする(S216)。 【0070】そして、7個の時間帯別表示広告ファイル 14のいずたかに記録されたすべてのオブジェクト番号 に対応する広告オブジェクトを、広告オブジェクトファ イル11から検索して順次説み込み、外部記憶装置44 に保存する(8217)。

【0071】必要なすべての広告オブジェクトの読み込みが終了すると、制御部45は、時間帯別表示広告ファイル作成ルーチンを終了し、処理を図4のS102へ移行する。

【0072】S102では、制御部45は、内蔵タイマ 43を参照し、現在時刻の情報を取得する。

【0073】次に、制御部45は、現在時刻が属する時間帯に対応する時間帯別表示広告ファイル14をオープンし、該ファイルに格納されているオブジェクト番号のうちの先頭の番地を選択する(S103)。

【0074】次に、制御部45は、外部からシステム終 7の指示が入力されたが西か半判別する(5104)。 入力されたと判別されたときは、オープンされている時 間帯別表示広告ファイル14をクローズし、POS端末 4の動作を終すする。入力されていないと判別されたと きは、処理を5105に移行する。

【0075】8105において、制御部45は、オープンされている時間帯別表示広告ファイル14のうち、制御部4が現在選択している番地に格納されている広告オブジェクトの番号を参照する。

【0076】次に、劇劇部45は、S105で参照した オブジェクト番号をキーとして、外部記憶装置44に保 存されている広告オブジェクトラエル11を検索す る。そして、参照された広告オブジェクトの番号に対応 する広告オブジェクトを読み込む(S106)。

【0077】制御部45は、S106で読み込んだ広告 オブジェクトを画像信号に変換し、表示装置3に出力す る(S107)。これにより、表示装置3は広告の画像 を所定期間表示する。

【0078】次に、側側部45は、内蔵タイマ43を参照して再び現在時刻の情報と取得し(\$108)、報時対解する時間帯に対応する時間滞別表示広告ファイル14を特定する(\$109)。そして、設時間滞別表示広告ファイルが、現在オープンされている時間滞別表示広告ファイルが、現在オープンされている時間滞別表る(\$110)。

【0079】同一のものであると判例されたとき、制物 部45は、最後に参照されたオブジェクト番号の番地の 次の番地の内容を選択しくS111)、処理をS104 不存行する。同一のものでないと判例されたときは、現 在オープンされている時間帯別表示広告ファイル14をクローズしくS112)、処理をS103へ移行する。【0080】S101~S112の処理の結果、現在時間が同一の時間帯に属する間は、該時間帯に対応する時間帯別表示広告ファイル14に格納されているオブジェ

クト番号に対応する広告が、オブジェクト番号の格納の 順番に対応して順次表示される。そして、現在時刻が次 の時間帯に移行すると、それ以降は次の時間帯に対応す 。 。 も時間帯別表示広告ファイル14が読み出され、同様の 処理が繰り返される。

【0081】なお、以上の実施の形態において、時間帯 の設定基準は、上述のような1日の中での時間帯分けに 限られず、任意に設定してよい。例えば、曜日別の分 類、あるいは平日、土曜、日曜、祝日の区別による分類 としてもよい。

【0082】また、顧客層の分類も、上述のような年齢 ・性別を基準とした分類に限られず、任意に設定してよ い。例えば、小学生/中高生/大学生/会社員/主婦、 等の区別に従って分類してもよい。

【0083】また、時間帯別表示広告ファイル14は、 上述のような時間帯を傾立したファイルとする必要は なく、複数のレコードを含む1個のファイルとしてもよ い。この場合、例えば、各レコードには、例えば図6に 示すように、各時間帯に固有の識別番号と、これに対応 する時間帯において表示されるべき広告に対応するオブ ジェクト番号の配列の組を締約してもよい。

(10084) さらに、時間帯別表示広告フィル14 は、時間帯別広告対象類客層ファイル13の内容に従わない条件によって適宜変更されてもよい。例えば、所定の時間帯に対応する時間帯別表示広告ファイル14の10レコード毎に、特定の広告に対応するオブジェクト番号を挿入追加してよい。こうすることにより、該時間帯には、該特定の広告が、10回に1回必ず実示される。(100851 後至の実施の形態)以上即門上実施の形態においては、各時間帯における広告対象の類客層は子的定められているが、広告対象の類客層は子の定められているが、広告対象の類客層は子の定められているが、広告対象の類客層は子の定められているが、広告対象の類客層は子の定められているが、広告対象の類客層は子の定められているが、広告対象の類客層は子の定められているが、広告対象の類客層は子の定められているが、広告な多の実施の形態にかかる広告表示システムを説明する。

【0086】図7に示すように、本実施の形態の広告表示システムの物理的構成は、P05端末4がさらにキーボード46を備える点を除き、本発明の第1の実施の形態の広告表示システムのものと同一である。

【0087】キーボード46は、第1の実施の形態における顧客層の分類と同一の分類に従った8種の顧客層の 各々を表す顧客層+一を8個備える。この顧客層キーが 押下されると、その顧客層キーに対応する信号が制御部 45に送られる。

【0088】また、本実施の形態の広告表示システム は、論理的には、図8に示すように、広告オブジェクト ファイル11と、広告属性ファイル12と、時間帯別広 告対象類客層ファイル13と、時間帯別表示広告ファイ ル14に加え、POSデークファイル15と、時間帯別 平均末占額を数テーブル16とより構成される。POS データファイル15と、時間帯別平均来占額を数テーブ ル16は、いずれも外部記憶装置4に保持される。 【0089】POSデータファイル15は、POS端末 4の使用の履歴を集積したファイルであり、過去にキー ボード46の顧客層キーが押された時刻の情報と、該額 客層キーの種類の情報とが祖になったデータを含む。 【0090】 顕客層キーの種類の情報と、 顔客層キーが 押される度に、制御部45に場かれる。これを検知した 制御部45は、検知の時点における時実所情報と取得し、この時刻情報と有りは、を対しての時刻情報とを、POSデータファイル15の隣接する番地に格納して、外部記憶装置4 4に保存する。以後、顯客層キーが押される度に、対応する顕客層キーの種類の情報及び現在時刻の情報が、POSデータフィル15のデータ最後尾に続いて書き加 とのデータファイル15のデータ最後尾に続いて書き加 えられ、データが集積される。

【0091】この顧客層キーは、売り上げ処理が行われ る度に、顧客の顧客層に対応してユーザにより押される ので、集積されたデータは、顧客の来店の履歴を表すデ ータとなる。

【0092】時間帯別平均来店額客数テーブル16は、 時間形と類深層別平均来店額客数の相関を示すテーブル であって、POSデータファイル15の内容に基づいて 生成され、図9(a)に示すように、各時間帯における 各類客層の平均来店頭客数が、マトリクスをなすように 格約された構造を有する。時間帯及び頭客層の分類は、 第1の実施の形態におけるものと同一である。

【0093】このマトリクスは、図9(b)に示すよう に、カスケードに並んだ7組の配列変数の組からなり、 各組が1個のレコードを形成する。そして配列変数の各 組は、先頭の組から順に、6時以降10時未満、10時 以降12時未満、12時以降15時未満、15時以降1 8時未満、18時以降21時未満、21時以降24時未 溝、24時以降6時未満、の各時間帯に対応する。配列 変数の各組は、それぞれ8個の変数からなり、各変数 は、先頭から、20歳未満の男子、20歳未満の女子、 20歳以上30歳未満の男子、20歳以上30歳未満の 女子、30歳以上40歳未満の男子、30歳以上40歳 未満の女子、40歳以上の男子、40歳以上の女子、の 各顧客層に対応する。そして、各変数には、平均来店顧 客数の情報が、時間帯及び顧客層別に格納されている。 【0094】<第2の実施の形態の動作>本実施の形態 の表示広告システムの動作は、時間帯別表示広告ファイ ル生成ルーチンを除いて、第1の実施の形態の表示広告 システムの動作と同一である。以下、本実施の形態の表 示広告システムの動作における、時間帯別表示広告ファ イル生成ルーチンを、図10を参照して説明する。

【0095】POS端末4が起動され、時間帯別表示広告ファイル作成ルーチンが開始されると、制御部45はまず、POSデータファイル15の中から、過去に顧客層キーが押された時刻および該顧客層キーの種類の情報の組を順次読み出す(S301)。

【0096】そして、各組の情報が、時間帯別平均来店 原客数テーブル16のどのマトリクス要素に分類され かを判明し、同一の分類に厚するもの毎に、その数を集 計する。そして、集計された各情報の数は、POSデー タファイル15の記録の対象となっている総目数で除算 され、これにより、各マトリクス要素毎に、平均来店頭 客数が決定される(S302)。

【0097】次に制御部45は、時間帯別平均来店顧客 数テーブル16を新規作成してオープンする(S30 3)。

【0098】この平均来店顧客数は、上述の時間帯別平 均来店顧客数テーブル16のデータ構造に従って記録され、時間帯別平均率店顧客数テーブル16が完成する (5304)

【0099】次に制御部45は、時間帯別広告対象頭客層ファイル13を新規作成してオープンする(S305)

【0100】次に制御部45は、時間帯別平均来店願客数テーブル16の先頭レコードを参照する(S306)。そして、配列変数の各変数の値から、一定の判別

の)。てし、、配列来級の6を3級の地から、一定の刊列 条件に従って、対応する顧客を広告対象とすが含むか否か を順次判別する。そして、広告対象とすべきと判別され た場合1を、またそうでない場合0を、時間帯別広告対 象顯客間ファイル13のデータの最後尾に続けて書き込 む(S307)。

【0101】具体的な判別条件としては、例えば、平均 来店顧客数が10人以上であるか否かをみる。すなわ ち、配列変数の各変数を順次参照して、10以上である 場合1を、また10未満である場合0を書き込む。

【0102】この結果、例えば、各時間帯における平均 来店期客数が図9(a)に示す通りである場合、6時~ 10時の時間帯に、10人以上来店している顕客層は、 20歳よ溝の女子、20歳以上30歳未満の男子、20 成以上30歳未満の女子、30歳以上40歳未満の男 子、であるので、時間帯別式告対象顕客層ファイル13 の、6時~10時の時間帯に対応するレコードの8ビッ

トワードの館は、01111000となる。
【0103】当該メモリ限列の企変数の値の判別がなされ、各変数値に対応する1又は0の値がすべて時間管別 広告対象顕常層ファイル13に書き込まれると、制御部 45は、時間階別平均来店頭変数テーブル16に次レコードがあるか否かを判別する(S308)。判別の結果、次レコードがあると判別された場合、次レコードを製して(S309)、処理をS307へ移行する。【0104】S308において、次レコードがないと判別されたとき、すなわら、すべての時間滞について時間帯別の広告対象の顧客層が決定されたときは、制御部5は、図5に示した前述のステップS201へ処理を移行する。以下の処理は、第1の実施の形態における処理と同である。

【0105】なお、時間帯別平均来店顧客数テーブル1 6を生成するにあたって、平均来店顧客数の値は、過去 3日間の平均値、広告オブジェクトファイル11の内容 が変更された時点以来の平均値など、任意のルールによ り集計して筻出してよい。

【0106】また、時間帯別平均来店顧客数テーブル1 6における、時間帯及び顧客層の定義も任意である。顧 客層の定義を上述と異なるものとする場合は、広告属性 ファイル12及び時間帯別広告対象顧客層ファイル13 における顧客層の定義をこれに一致させ、また、時間帯 の定義を上述と異なるものとする場合は、時間帯別広告 対象期客層ファイル13における時間帯の定義をこれと 一致させる.

【0107】また、時間帯別広告対象顧客層ファイル1 3のデータを決定する手法としては、上述のように平均 来店顧客数が関値(上述の例では10人)以上を広告対 象とするアルゴリズムの他、任意のアルゴリズムにより 決定してよい。例えば平均来店顧客数の如何に関わらず 上位3厢客層を広告対象とする。等としてよい。

【0108】また、時間帯別平均来店顧客数テーブル1 6は、必ずしも実際に作成する必要はなく、POSデー タファイル15から直接に時間帯別広告対象顧客層ファ イル13を生成してもよい。

【0109】また、POSデータファイル15へ記録す る情報を取得する手法は、上述の顧客層キーを用いる手 法に限られず、任意の手法を用いてよい、例えば、頭客 が提示する磁気カードの記憶内容を読み取る磁気カード 読取装置を用いてもよい。

【0110】以上、この発明の実施の形態を説明した が、この発明にかかる画像表示システムは、専用のシス テムによらず、通常のコンピュータシステムを用いて実 現可能である。例えば、ネットワークを有するコンピュ ータシステムに、上述の動作を実行するためのプログラ ムを格納した媒体(フロッピーディスク、CD-ROM 等)から該プログラムをインストールすることにより、 上述の処理を実行する表示システムを構成することがで

【0111】また、コンピュータシステムにプログラム を供給するための媒体は、通信媒体(通信回線 通信ネ ットワーク、通信システムのように、一時的且つ流動的 にプログラムを保持する媒体)でも良い。例えば、通信 ネットワークの掲示板(BBS)に該プログラムを掲示 し、これをネットワークを介して配信してもよいし、該 プログラムにより適官の搬送波を変調して放送等により 配信してもよい。そして、このプログラムを起動し、〇 Sの制御下に、他のアプリケーションプログラムと同様 に実行することにより、上述の処理を実行することがで きる。

#### [0112]

【発明の効果】以上説明したように、この発明によれ ば、画像の属性及び店舗等に固有の条件に応じて画像を 選択することにより、店舗等の側における画像の需要に 効率的に対応できる画像表示システムが実現される。 【図面の簡単な説明】

【図1】本発明の第1の実施の形態にかかる広告表示シ ステムの物理的な基本構成を示す図である。

【図2】本発明の第1の実施の形態にかかる広告表示シ ステムの論理的な基本構成を示すブロック図である。 【図3】(a)は、広告属性ファイルのデータ構造を示 す概念図、(b)は、時間帯別広告対象顧客層ファイル のデータ構造を示す概念図、(c)は、時間帯別表示広

【図4】広告表示のアルゴリズムを示すフローチャート である。

告ファイルのデータ構造を示す概念図である。

【図5】本発明の第1の実施の形態における、時間帯別 表示広告ファイルの作成のアルゴリズムを示すフローチ ャートである.

【図6】時間帯別表示広告ファイルのデータ構造を示す 概念図である。

【図7】本発明の第2の実施の形態にかかる広告表示シ ステムの物理的な基本構成を示す図である。

【図8】この発明の第2の実施の形態にかかる広告表示 システムの論理的な基本構成を示すブロック図である。 【図9】(a)は、時間帯別平均来店顧客数テーブルの 構造を示す図、(b)は、時間帯別平均来店顧客数テー ブルが外部記憶装置に保持される形態を示す図である。 【図10】本発明の第2の実施の形態における。時間帯 別表示広告ファイルの作成のアルゴリズムを示すフロー チャートである。

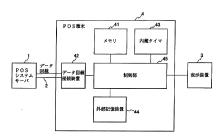
## 【符号の説明】

- 1 POSシステムサーバ
- 2 データ回線
- 3 表示装置
- 4 POS端末
- 1 1 広告オブジェクトファイル
- 12 広告属性ファイル
- 13 時間帯別広告対象顧客層ファイル
- 14 時間帯別表示広告ファイル
- 15 POSデータファイル
- 16 時間帯別平均来店顧客数テーブル
- 41 メモリ
- 42 データ回線接続装置 内蔵タイマ
- 44 外部記憶装置
- 45 制御部

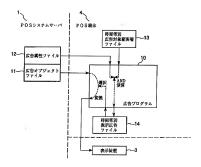
43

46 キーボード

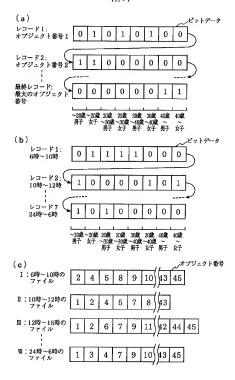
【図1】



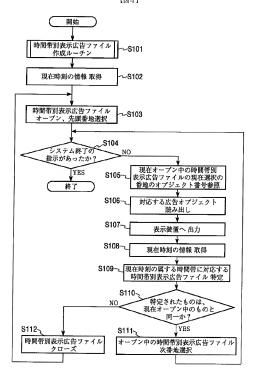
【図2】



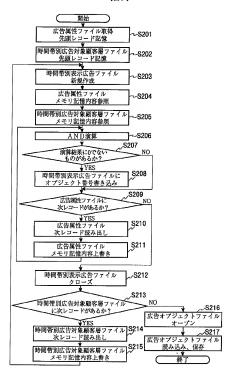
【図3】



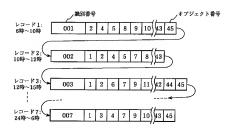
【図4】



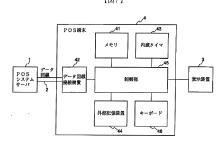
【図5】



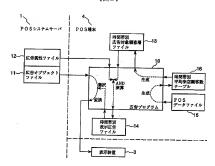
[図6]



【図7】







## 【図9】

## (a)

聯答 時間帶	6:00~	10:00~	12:00~	15:00~	18:00~	21:00~	24:00~
~20歳 男子	- 8	12	11				14
~20歳 女子	13	3	5				8
20歳~30歳 男子	10	8	10				11
20歳~30歳 女子	15	5	12		***		9
30歳~40歳 男子	12	2	- 5	***			9
30歳~40歳 女子	6	13	18				2
40歳~ 男子	2	- 6	8	***			6
40歳~ 女子	3	10	10				2

